

【逃げ地図づくりワークショップ支援】

津波、洪水、火災、土砂災害・・・どんな災害に対しても

避難可能なまちづくりを支援します

～小学生から高齢者までどなたでもご参加いただけます～

防災・減災事業

色鉛筆と紐があれば、地図上で多様な避難シミュレーションができます。



いつものその道、災害時に使えますか？

「逃げ」の視点からまちを見直すと、多様な発見があります！

逃げ地図（※）は、基本的に災害時に高齢者が避難場所（避難目標地点）まで歩行してたどり着ける経路を3分ごとに色分けした上で、避難方向を図示した手書きの地図です。避難の時間帯（昼・夜）や天気、道路等の条件を変えて描いてみることで、地図上で違うシミュレーション結果を簡単に得ることができます。弊社は、日本都市計画家協会に属する「逃げ地図研究会」に参画し、逃げ地図づくりの普及啓発を通してリスクコミュニケーション活動をしています。

※「逃げ地図」は株式会社日建設計の登録商標です。



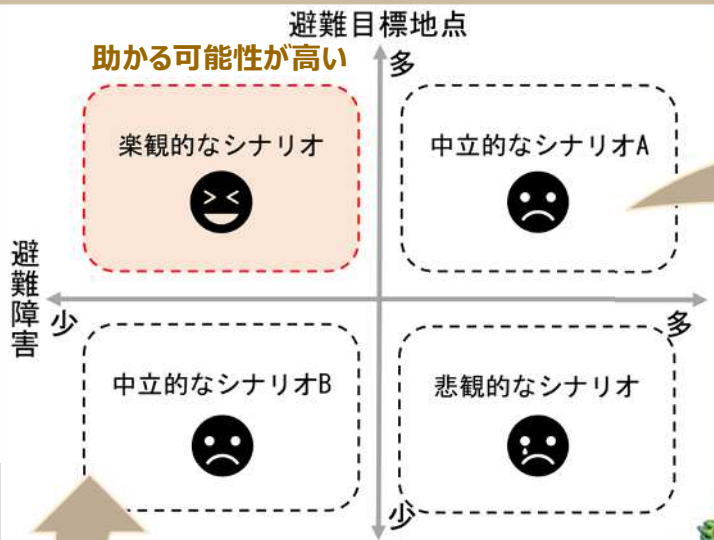
日本ミクニヤ株式会社

技術紹介

防災・減災事業

サポート内容

まちに適したシナリオ作成

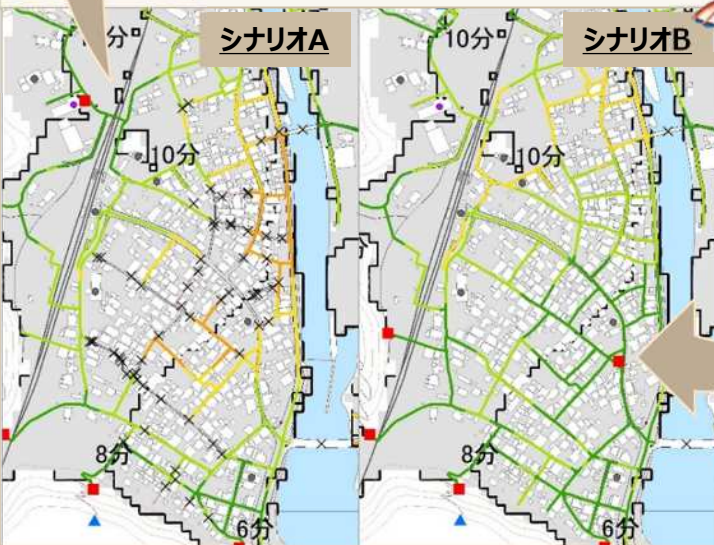


ワークショップ開催



どなたでも気軽に参加できる

まちづくりを目指します！



逃げ地図関連成果物作成／課題改善



まち歩き／防災訓練実施

おススメポイント



地図の見方、危険な箇所
の把握を通して日ごろ
から道の安全性を確認す
る能力が付きます。



避難行動要支援者や要
配慮者のための避難マッ
プ作成、個別避難計画
作成が可能です。



逃げ地図は日々進化し
続けています。逃げ地図
を活用してゲームのよう
に楽しい学習もできます。

業務実績

- 地区防災計画策定業務（発注者：地方自治体／期間：令和5年度）
- 避難可能なまちづくりのための技術開発（研究機関との共同研究、令和2年度～現在）



日本ミクニヤ株式会社
防災・環境分野のリスクコンサルティング企業

お問い合わせは、HP内の『お問い合わせ』へ
<https://www.mikuniya.jp/>

